

平成26年度第4回教育研究評議会議事要旨

日時 平成26年7月9日(水) 13:30~14:52
会場 本部管理棟第1会議室
出席者 澤田学長(議長), 小川, 山本, 四反田, 西田, 佐藤(時), 伊藤, 村岡,
清水, 羽瀨, 齊藤, 今野, 長谷川, 宮本, 佐藤(修), 志立, 尾野, 大友,
鈴木, 山村各評議員
欠席者 武田評議員
陪席 渡部, 吉岡各理事, 中村, 渡部, 南谷, 渋谷, 川東, 今井, 長谷川各学長補
佐
監事 長谷部, 大橋各監事

議事

1. 平成26年度第3回教育研究評議会議事要旨の確認
平成26年度第3回教育研究評議会の議事要旨が確認された。
2. 審議事項
 - (1) 秋田大学学則の一部改正について
伊藤研究科長から資料により説明があり, 了承された。
 - (2) 大学戦略室の設置について
小川理事から資料により, 大学戦略室設置の必要性や組織・業務内容等について説明があり, 了承された。
3. 連絡・報告事項
 - (1) 平成25事業年度実績報告書の提出及び法人評価ヒアリング日程について
西田副学長から平成25事業年度実績報告書を文部科学省国立大学法人評価委員会へ提出したことの報告と各部局への協力に対する謝辞があった。引き続き資料により, 同委員会からのヒアリング実施の通知を受けて, 実績報告書を一部加筆修正の上提出したこと及び提出した実績報告書については, 後日各部局長宛に送付予定であることの報告があり, 併せて, ヒアリングの実施に際し, 各部局等への協力依頼があった。
 - (2) 平成25年度決算について
渡部理事から資料により説明があった。
 - (3) 学生特別支援室の専任教員(コーディネーター)候補者の選考結果と同室の設置に伴う全学的な学生特別支援体制の構築について
四反田理事から資料により, 学生特別支援室に7月7日付けで特任准教授を採用したことの報告があった。続いて同室の設置に伴う各部局や保健管理センターとの連携協力体制の構築について, 今後, 支援体制の素案を作成の上, 教育研究評議会に提示する予定であることの説明があった。

- (4) 平成25年度利益相反自己申告書のマネジメント結果について
山本理事から資料により全教職員を対象に提出を依頼していた「利益相反自己申告書」の集計結果と当該結果に基づき開催された利益相反マネジメント委員会での審査結果について報告があった。
- (5) 平成26年度国立大学協会通常総会について
学長から資料により、6月16日に開催された平成26年度国立大学協会通常総会について、今後の国立大学関係予算の取扱い及び学術研究の現状と課題を中心に報告があった。
- (6) 平成26年度日本教育大学協会評議員会について
佐藤(修)評議員から資料により、6月12日に開催された平成26年度日本教育大学協会評議員会について報告があった。
- (7) 第97回国立大学医学部長会議について
伊藤研究科長から資料により、6月13日に開催された第97回国立大学医学部長会議について報告があった。
- (8) 第68回国立大学附属病院長会議について
羽瀧病院長から資料により、6月12日に開催された第68回国立大学附属病院長会議について報告があった。
- (9) 秋田大学，秋田県立大学，国際教養大学，秋田公立美術大学の連携協力に関する協定書について
四反田理事から資料により，秋田大学，秋田県立大学，国際教養大学及び秋田公立美術大学の四大学で連携協力に関する協定を締結したことの報告があった。
- (10) 手形地区学生関係業務の集約化について
小川理事から資料により，手形地区における学生関係業務の集約化に係る検討状況について報告があり，構成員からの質疑応答及び意見交換が行われた。
- (11) 附属図書館事業報告について
清水図書館長から資料により報告があった。
- (12) 東京サテライト業務報告について
小川理事から資料により報告があった。

4. その他

- 学長から，昨年度の認証評価において，大学ウェブサイトにおける英語版のコンテンツのさらなる充実を図るよう指摘されていることから，各学部・研究科においては至急対応願いたいとの依頼があった。

- 長谷川教育推進主管から、7月29日（火）に医学部医学科1年生を対象として、模擬患者を使った医療面接の実技試験を実施予定（見学自由）であること及び1年生の入学直後のモチベーションを上げ、大学全体で学生のパフォーマンスレベルを向上させるために、入学直後の教育システムについて検討を始めたことの情報提供があった。

次回教育研究評議会は、9月10日（水）13時30分から開催することとした。
以 上